

令和8年

5月24日(日)

古民家で

女義太夫

おんな

ぎ

だ

ゆう

午前の部：11:00～12:00

午後の部：14:00～15:00

料金：無料

定員：各回25名

(椅子席は要予約 5/1～HPから)
立ち見は予約不要

各回終演後、肩衣着用
体験ができます！

肩衣

in 旧市川家住宅

演目

● 寿式三番叟

● 傾城阿波の鳴門
順礼歌の段

義太夫の歴史や、太夫・三味線
の道具の解説もあります

入場無料
椅子席
要予約

義太夫ってナニ？

人形浄瑠璃や歌舞伎の舞台で、太夫と三味線により物語を情感豊かに表現する芸能です。江戸時代に大坂で生まれ、竹本義太夫の語りが大きき人気を博し、全国へ広まりました。明治時代には東京で『娘義太夫』の大ブームが起こり、夏目漱石をはじめ多くの文豪に愛されました。



たけもと きょうのすけ
太夫 竹本京之助

東京都出身。2004年、竹本駒之助に入門。2006年、国立演芸場にて初舞台。2015年、義太夫協会新人奨励賞受賞。文化庁「文化芸術による子供育成事業」やアーツカウンシル東京主催事業などに参加。2022年、国立劇場主催『明日をにやう新進の舞踊・邦楽鑑賞会』出演。(一社)義太夫協会所属。

©福田知弘

つるぎわ つがはな
三味線 鶴澤津賀花

福井市出身。ふくいブランド大使。横須賀市在住。菊里高校時代、日進市で過ごす。1998年、女流義太夫人間国宝の竹本駒之助に入門。2006年、文化庁新進芸術家国内研修員として、人形浄瑠璃文楽座三味線方の六世鶴澤燕三に師事。2017年、松尾芸能賞新人賞受賞。(一社)義太夫協会所属。



©福田知弘

旧市川家住宅

日進市野方町東島384番地 Tel.0561-78-0855

開館時間：9:00～17:00

観覧料：無料

休館日：月曜日(祝日開館)、12月28日～1月4日

